

# TECAPAI CM XP530 black-green - 切削加工用プラスチック素材（丸棒、板材、チューブ）

## プラスチックの種類

PAI (ポリアミドイミド)

## 色

黒緑 不透明

## 密度

1.62 g/cm<sup>3</sup>

## フィラー・添加剤

ガラス繊維

## 主な特徴

- 電気絶縁性
- 大変優れた強度と剛性
- 極めて優れた寸法安定性
- 大変良好な熱安定性
- 大変優れた耐薬品性

## 使用分野

- 半導体産業
- 航空・宇宙技術
- 石油・ガス業界
- 化学・石油精製
- プロセス・エンジニアリング

## 機械特性

測定条件	値	単位	規格	注釈
引張弾性率	1mm/min	5950	MPa	DIN EN ISO 527-2 1)
引張破断強度	5mm/min	116	MPa	DIN EN ISO 527-2
引張破断伸度	5mm/min	3,6	%	DIN EN ISO 527-2
曲げ強度	2mm/min, 10 N	174	MPa	DIN EN ISO 178 2)
曲げ弹性率	2mm/min, 10 N	5900	MPa	DIN EN ISO 178
圧縮強度	1% / 2% / 5%	19/43/117	MPa	EN ISO 604 3)
シャルピー衝撃強度	max. 7,5J	40	kJ/m <sup>2</sup>	DIN EN ISO 179-1 4)
ボール圧入硬度		246	MPa	ISO 2039-1 5)
ショア硬度	D scale	87		DIN EN ISO 868
熱特性	測定条件	値	単位	規格
ガラス転移点		284	°C	DIN EN ISO 11357
線膨張係数(CLTE)	23-60°C 流れ方向	3,1	10 <sup>-5</sup> K <sup>-1</sup>	DIN EN ISO 11359-1;2
線膨張係数(CLTE)	23-100°C 流れ方向	3,2	10 <sup>-5</sup> K <sup>-1</sup>	DIN EN ISO 11359-1;2
線膨張係数(CLTE)	100-150°C, longitudinal	3,5	10 <sup>-5</sup> K <sup>-1</sup>	DIN EN ISO 11359-1;2
電気特性	測定条件	値	単位	規格
絶縁破壊強度		32	kV/mm	ISO 60243-1 1)
誘電正接	@ 1 MHz	0,012		DIN 53 481
誘電正接	@ 100 Hz	0,0054		DIN 53 481
比誘電率	@ 1 MHz	3,57		DIN 53 481
比誘電率	@ 100 Hz	3,80		DIN 53 481
その他の諸特性	測定条件	値	単位	規格
吸水率	24h (23°C)	0,12/0,28	%	DIN EN ISO 62 1)

エンズインガー社が提供する情報は、発行日時点での技術情報ならびに知識に基づくものであり、当社の製品とその加工品に適用されます。本資料の情報及びデータは、耐薬品性、製品品質および商品性を法的に保証するものではありません。本製品を医療用あるいは歯科用インプラントに使用することを禁じます。弊社は、既存の商用特許を遵守します。本資料の値は代表値であり、最小値でも最大値でもありません。あくまで素材を選ぶ際の比較のためのもので、一般的な分布をともなって観察されるものであり、保証値ではありません。そのため、本資料の値を製品規格値として使用することはできません。特に断りのない限り、特定の形状の圧縮成形品(直径40~60mmの丸棒:DIN EN 15860規格に準拠)から切削加工した試験片を用いた試験結果です。切削加工用素材の特性値は、成形品の形状に依存し、流動配向の影響を受けています(特にガラス・炭素繊維強化グレード)。よって、お客様の責任において各種試験を実施なされた上でご判断いただく必要があります。本資料に記載された情報は、定期的に再測定するものであり、当サイトwww.ensinger-online.comにて最新の情報を入手することができます。